SONY

4-692-355-**03**(1)

ワンセグTV音声/FM/AMラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

© 2018 Sony Corporation　Printed in China

* 4 6 9 2 3 5 5 0 3 * (1)

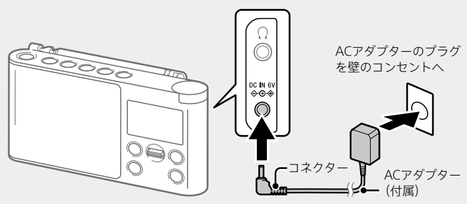
XDR-56TV

準備する

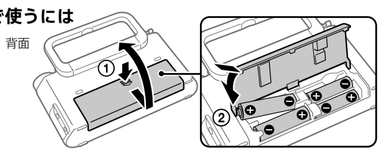
- 本機は家庭用電源(コンセント)、または乾電池(別売)のいずれかを選んでお使いになれます。
- お買い上げ後にはじめて電源を入れると、初期設定モードに入ります。画面の指示に従ってお住まいの地域を設定してください。地域に合わせたワンセグTV放送、FM放送、AM放送の放送局が自動的にジョグ選局リストに登録されます。

1 ACアダプターをつなぐ、または乾電池を入れる。

付属のACアダプターのコネクターを、本機のDC IN 6V端子に差し込んだ後、壁のコンセントにプラグをしっかりと差し込んでください。



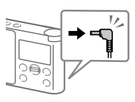
乾電池で使うには



単3形乾電池4本(別売)を、⊕と⊖の向きを正しく入れる。
必ず⊖側から先に入れてください。

ご注意

乾電池でお使いのときは、必ず本体のDC IN端子からACアダプターのコネクターを抜いてください。ACアダプターのプラグをコンセントから抜いても、コネクターが本体のDC IN端子に差し込まれていると、電源検出スイッチが働き本機の電源は入りません。

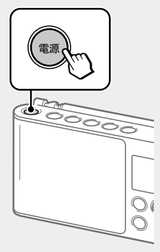


コネクターを本体から抜く。

ちょっと一言

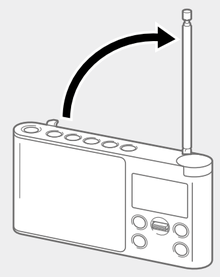
乾電池で本機をお使いの場合は、ボタン操作やジョグレバーの操作を開始するとバックライトが約10秒間のみ点灯します。ただし「設定」メニューでの設定中は、バックライトは点灯したままの状態となります。

2 **電源**ボタンを押して電源を入れる。



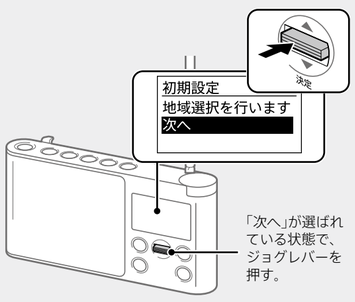
電源が入った状態のときに**電源**ボタンを押すと、電源が切れます。

3 アンテナを垂直に立てる。

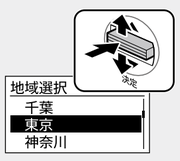


アンテナは伸ばさずに、一番短い状態で、垂直に立ててください。

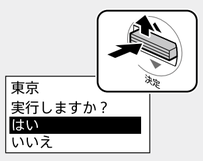
4 画面の指示に従って、お使いになる地域(エリア)を設定する。



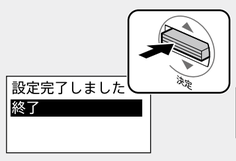
「次へ」が選ばれている状態で、ジョグレバーを押す。



ジョグレバーを上下に動かしてお使いになる地域を選び、ジョグレバーを押す。



ジョグレバーを上に動かして「はい」を選び、ジョグレバーを押す。地域を選び直したいときは、「いいえ」を選んでひとつ前の画面に戻ることができます。



スキャン中のメッセージが消え、上の画面が表示されたら、ジョグレバーを押す。

これで初期設定は完了です。

「--:--」から現在時刻に表示が変わります。表示されるまでには、しばらく時間がかかります。

初期設定が完了すると、ワンセグTV放送の受信画面に切り換わり、ジョグ選局リストの最初の放送局の受信が始まります。放送を正常に受信すると、時刻情報を取得して、現在時刻も自動的に設定されます。

ちょっと一言

- 初期設定後に放送を受信したときに、本局からの距離が遠かったり、電波が弱いなどの原因で、放送を聞くことができない場合があります。中継局が整備されている地域では、中継局を設定することで放送が聞きやすくなることがあります。詳しくは、「中継局について」をご覧ください。

選択できる地域(エリア)について

お住いの都道府県を選ぶだけで、主要な放送局や中継局を簡単に選局できます(スーパーエリアコール)。

地域
北海道／札幌　北海道／函館　北海道／旭川　北海道／室蘭 北海道／釧路　北海道／帯広　北海道／北見
青森　岩手　宮城　秋田　山形　福島
茨城　栃木　群馬　埼玉　千葉　東京　神奈川
新潟　富山　石川　福井　山梨　長野　岐阜　静岡　愛知　三重
滋賀　京都　大阪　兵庫　奈良　和歌山
鳥取　島根　岡山　広島　山口
徳島　香川　愛媛　高知
福岡　北九州　佐賀　長崎　熊本　大分　宮崎　鹿児島
沖縄

中継局について

地域によっては、同じ内容を異なる周波数で放送する「中継局」が整備されている場合があります。中継局を持つ放送局をお聞きの場合は、お使いの場所により近い中継局から受信することで、放送が聞きやすくなる場合があります。中継局の設定について詳しくは、うら面の「各種の設定をする」をご覧ください。

ワンセグTV放送の中継局の設定は、うら面の…

自動中継局登録　**ワンセグTV放送のみ**

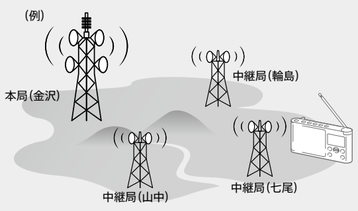
FM/AM放送の中継局の設定は、うら面の…

中継局選択　**FM/AM放送のみ**

なお、中継局が整備されていない地域では、中継局の設定はできません。

初期設定で地域を石川県に設定した場合、AMの放送局リストにはNHK第1／金沢1,224kHzが登録されますが、七尾では540kHz、輪島では1,584kHz、というように、各地で周波数が異なります。

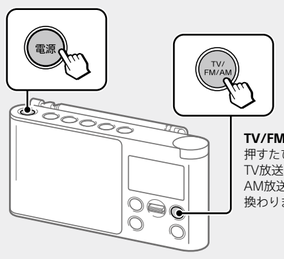
例えば、お住まいが金沢本局よりも七尾中継局に近いといった場合、中継局を七尾にすることで、放送が聞きやすくなることがあります。



ワンセグTV音声／ラジオを聞く

「準備する」の初期設定で自動で登録された放送局の中から聞きたい放送局を選局できます(「放送局名で選局」)。手動でワンセグTV放送のチャンネルやラジオの周波数を合わせたい場合は、「手動でワンセグTV放送のチャンネルやラジオの周波数に合わせて放送を聞くには」をご覧ください。

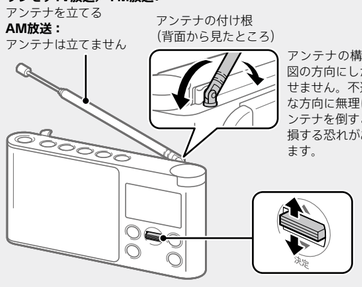
1 **電源**ボタンを押して電源を入れ、**TV/FM/AM**ボタンを繰り返し押してラジオ機能を選ぶ。



TV/FM/AMボタンを押すたびに、ワンセグTV放送、FM放送、AM放送に機能が切り換わります。

2 ジョグレバーを上下に動かして、聞きたい放送局を選ぶ。

ワンセグTV放送／ FM放送:
アンテナを立てる
AM放送：
アンテナは立てません



アンテナの構造上、図の方向にしか倒せません。不適切な方向に無理にアンテナを倒すと破損する恐れがあります。

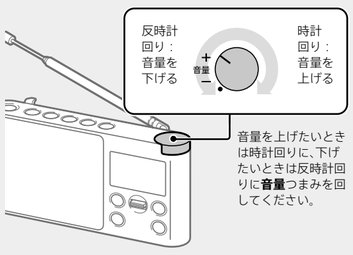
ワンセグTV放送受信時

FM/AM放送受信時

ちょっと一言

- ワンセグTV放送の受信の場合には、選局してから音が聞こえるようになるまでに数秒かかります。
- 「はっきりした音で聞くには」をご覧になり、アンテナの向きや角度を調整してください。
- 受信環境によっては、ワンセグTV放送の受信が完了するまでに時間がかかることがあります。

3 **音量**つまみを回して音量を調節する。



音量を上げたいときは時計回りに、下げたいときは反時計回りに**音量**つまみを回してください。

手動でワンセグTV放送のチャンネルやラジオの周波数に合わせて放送を聞くには

初期設定で登録される放送局に聞きたい放送局が含まれていない場合は、手動でチャンネルや周波数を合わせて放送を聞くことができます。

あらかじめ、選局方法を「チャンネルで選局」(ワンセグTVの場合)または「周波数で選局」(ラジオの場合)に切り換えてから操作してください。設定方法は、うら面の「各種の設定をする」の「選局方法」をご覧ください。

「選局方法」を「チャンネルで選局」(ワンセグTVの場合)または「周波数で選局」(ラジオの場合)に切り換えると、ジョグレバーを上下に1回動かすごとに、以下の選局単位で、チャンネルまたは周波数が切り換わります。

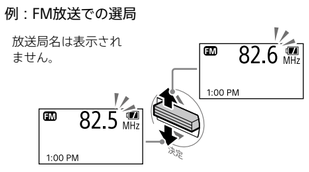
■ワンセグTV放送の場合：
1チャンネルずつ切り換わる

■FM放送の場合：
0.1 MHzずつ周波数が切り換わる
(範囲：76.0 MHz ～ 108.0 MHz)

■AM放送の場合：
9 kHzずつ周波数が切り換わる
(範囲：531 kHz ～ 1,710 kHz)

例：FM放送での選局

放送局名は表示されません。



よく聞く放送局をお気に入りボタンに登録する

お気に入りボタン(❶～❺)にワンセグTV放送、FM放送、AM放送で各5局登録することができます。

1 登録したい放送局を受信する。

放送局の受信のしかたは、「ワンセグTV音声／ラジオを聞く」をご覧ください。

2 登録したい番号のお気に入りボタンを、画面に番号が点灯するまで長押しする。

例：お気に入りボタン❶に登録する場合

登録が完了すると、長押ししたボタンの番号と同じ番号が点灯します。

ちょっと一言

お気に入りボタン❸には凸点(突起)がついています。操作の目印としてお使いください。

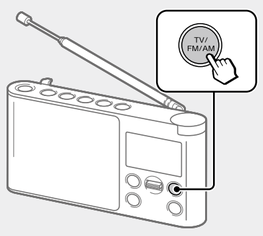
登録済みのボタンに別の放送局を登録するには

手順1~2を繰り返してください。
前に登録していた放送局が消え、現在受信中の放送局に置き換わります。

お気に入りボタンに登録した放送局を聞く

登録済みのお気に入りボタンを押すだけで、すぐに聞きたい放送を聞くことができます。

1 **TV/FM/AM**ボタンを繰り返し押してラジオ機能を選ぶ。



2 聞きたい放送局が登録された番号のお気に入りボタンを押す。

例：お気に入りボタン❶に登録した放送局を聞く場合

放送局を登録したお気に入りボタンを押すと、同じ番号が点灯し、放送を受信します。

ご注意

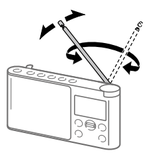
登録した放送局を聞くときにお気に入りボタンを押すのは、2秒以下にしてください。それ以上押すと、登録していた放送局は、現在受信中の放送局に置き換わります。

はっきりした音で聞くには

アンテナの向きや角度を調整する

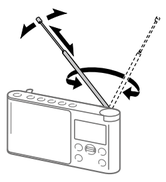
ワンセグTV放送

アンテナは、伸ばさずに一番短い状態のままお使いください(アンテナを伸ばすと逆に受信感度が悪くなることがあります)。受信状態が最も良くなるように角度を調整してください。

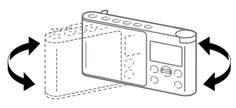


FM放送

アンテナを伸ばし、受信状態が最も良くなるように角度を調整してください。受信状態の確認には、「設定」メニューの「受信レベル」もお試しください(詳しくは、「各種の設定をする」の「受信レベル」を参照)。



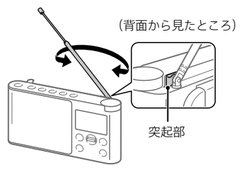
AM放送



AMのアンテナは本体に内蔵されています。
受信状態の良い本体の向きを探してください。

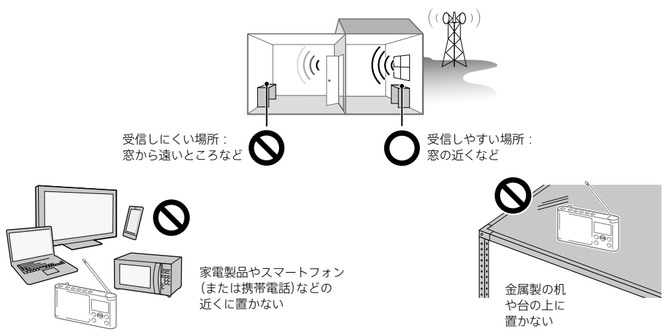
アンテナの破損にご注意ください！

アンテナの角度、向きを調整する場合は、必ずアンテナの一番太い部分を持って調整してください。先端部を持ったり過剰な力を加えてアンテナを傾けたり回転させると、アンテナを破損する場合があります。



アンテナを回転させるときは、アンテナを突起部にぶつからない程度の角度に傾け、水平方向に回転させてください。アンテナを立てたまま回転すると、アンテナを破損する恐れがあります。

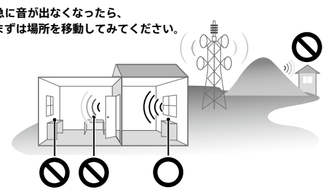
受信する場所を変えてみる



ワンセグTV放送の受信について

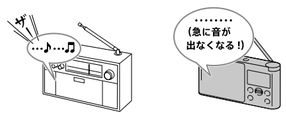
ワンセグTV放送(UHF)の受信では、従来のアナログTV放送(VHF)と異なり、場所によって音が聞こえにくかったり、まったく聞こえなくなることがあります。

急に音が出なくなったら、まずは場所を移動してみてください。



電波が遮られない場所でワンセグTV放送を受信してください。

電波の強度が中くらい、または弱い状態だと…

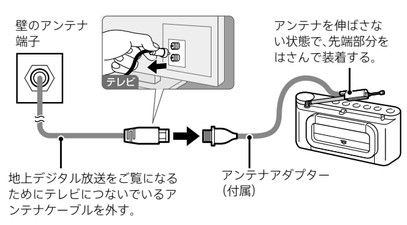


従来のアナログTV放送受信機　　ワンセグTV対応ラジオ(本機)

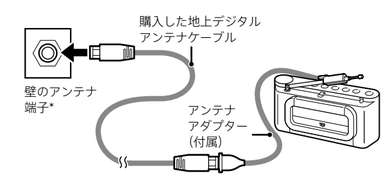
屋内でワンセグTV放送が受信しにくいときは

屋内でワンセグTV放送の受信状況が悪いときは、付属のアンテナアダプターを使って壁のアンテナ端子とつなぐことをおすすめします。
接続には市販の地上デジタルアンテナケーブル(別売)が必要になります。**購入前に、テレビにつないでいるアンテナケーブルを代用し、受信状況が改善されるか試すことをおすすめします。**

まずは仮接続で受信状態が改善できるか確認



購入したアンテナケーブルを使って本接続



* 端子に空きがない場合は、市販の地上デジタル対応分配器(別売)が必要です。

ご注意

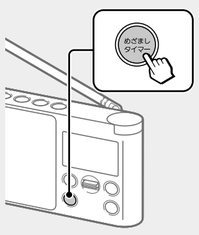
- ご家庭のアンテナ端子からの電波出力が弱い場合は、改善しないことがあります。
- CATV（ケーブルテレビ)をご利用の場合は、デジタル放送が「同一周波数パススルー方式」の場合に受信状況の改善が期待できますが、それ以外の方式では効果が出ない場合があります。
- CATVを利用している場合、受信できる放送や方式などについては、ご利用のCATV局やマンション管理会社などの共同受信システム管理者へお問い合わせください。
- 仮接続して試したあとは、アンテナケーブルをテレビにつないで元通りにしてください。

タイマー機能を使う

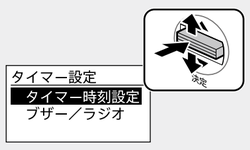
めざましタイマーを設定する

設定した時刻にワンセグTV放送、FM放送、AM放送を受信したり、ブザーを鳴らすことができます。
めざましタイマーを設定するには、あらかじめ時計を合わせておく必要があります。

1 **電源**ボタンを押して電源を入れ、**めざましタイマー**ボタンを長押しする。



2 めざましの時刻を設定する。



ジョグレバーを上下に動かして「タイマー時刻設定」を選び、ジョグレバーを押す。

ジョグレバーを上下に動かして時を合わせ、ジョグレバーを押す。
同じ操作で分も合わせる。

3 めざましの音源を選ぶ。

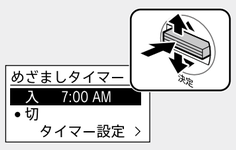
ジョグレバーを上下に動かして「ブザー／ラジオ」を選び、ジョグレバーを押す。

ジョグレバーを上下に動かして「ブザー」または「ラジオ」を選び、ジョグレバーを押す。

設定/戻るボタンを2回押して「めざましタイマー」の画面まで戻る。

ブザー：ブザーを鳴らします。
ラジオ：最後に聞いた放送局を受信します。ワンセグTV放送が音源の場合に、めざましタイマーの開始時間に放送がされていない場合は、ブザーが鳴ります。

4 めざましタイマーを「入」にする。



ジョグレバーを上下に動かして「入」を選び、ジョグレバーを押す。

設定/戻るボタンを2回押して、設定を終了する。

画面に「⏲」が点灯していることを確認し、電源を切る。めざましの音源として「ラジオ」を選んでいるときは、電源を切る前に聞きたい放送局に合わせてください。

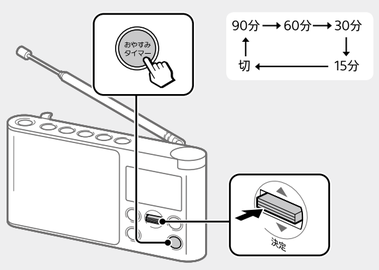
おやすみタイマーを設定する

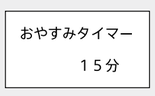
設定した時間(分)が経過すると自動的に本機の電源が切れるように設定できます。

1 聞きたい放送局を選ぶ。

放送局の受信のしかたは、「ワンセグTV音声／ラジオを聞く」をご覧ください。

2 **おやすみタイマー**ボタンを繰り返し押して時間を選び、ジョグレバーを押す。





設定が完了すると、画面に「おやすみ」が点灯し、設定時間が経過すると自動的に本機の電源が切れます。

おやすみタイマーを解除するには

おやすみタイマーボタンを繰り返し押して「切」を選ぶ。

ちょっと一言

- 最後に選択したおやすみタイマーの設定時間が本機に記憶されます。
- おやすみタイマーの設定後に再度**おやすみタイマー**ボタンを押すと、本機の電源が切れるまでの残り時間を確認することができます。
- おやすみタイマーの時間の選択後、約3秒以内にジョグレバーを押さない場合、画面に表示されている時間設定の選択が自動的に確定されます。
- めざましタイマーとおやすみタイマーは同時にお使いいただけますが、めざましタイマーの開始時刻になると、おやすみタイマーは自動的に解除されます。

めざましタイマーによるラジオの受信について

タイマーの開始時刻になると、本機の電源が自動的に入り、めざましタイマーがスタートします。無操作の状態が60分経過すると、自動的に電源が切れます。

ブザーを止めるには

いずれかのボタンを押すと、ブザーが止まります。止めない場合は約3分間鳴り続けます。

毎日同じ時刻にめざましタイマーを利用するには

めざましタイマーボタンを押して「⏲」を表示させ、めざましタイマーを有効にしてください。毎日同じ時刻にめざましタイマーを利用するには、毎日、有効にする必要があります。

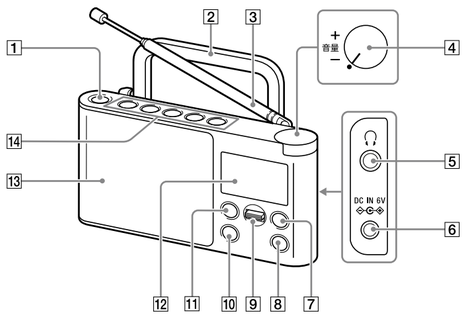
めざましタイマーを解除するには

めざましタイマーボタンを押す。⏲が消えてめざましタイマーが解除されます。本機の電源が入っていない場合でも、**めざましタイマー**ボタンを押すとめざましタイマーが解除されます。

ちょっと一言

- めざましタイマーの設定時刻に本機の電源が入っている場合は、タイマー終了後も電源は切れません。
- めざましタイマーは、「設定」メニューから設定することもできます(うら面の「各種の設定をする」の「めざましタイマー」を参照)。

各部のなまえ

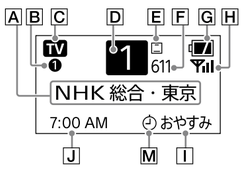


1 **電源**ボタン
2 ハンドル
3 アンテナ*1
4 **音量**つまみ
5 ∩（ヘッドホン）端子
6 DC IN端子
7 **TV/FM/AM**ボタン
8 **おやすみタイマー**ボタン
9 ジョグレバー
10 **めざましタイマー**ボタン
11 **設定/戻る**ボタン
12 液晶画面
13 スピーカー
14 お気に入りボタン*2（❶〜❺）

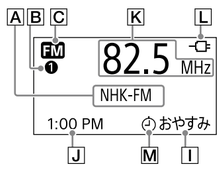
*1 ワンセグTV放送またはFM放送を受信するときは、アンテナを立ててください（AMのアンテナは本体に内蔵されています）。
*2 お気に入りボタンの❸には、凸点（突起）がついています。操作の目印としてお使いください。

表示画面について

ワンセグTV放送受信時



FM/AM放送受信時



A 放送局名
放送局名を表示します。
B お気に入りボタン番号
放送局の登録時または選局時に押したお気に入りボタンの番号が点灯します。
C TV/FM/AM
現在選択しているラジオ機能を表示します。
D チャンネル番号
各放送局に割り当てられた番号（選局方法が「チャンネルで選局」の場合は周波数チャンネル番号）を表示します。
E 二重音声アイコン
受信中のワンセグTV放送が多重放送でサービスを提供しているときに点灯します。このアイコンが点灯しているときは、主音声と副音声を切り換えて聞くことができます
（詳しくは、「各種の設定をする」の「二重音声」を参照）。
F 3ケタ番号
各放送に割り当てられた番号を表示します。
G 電池残量アイコン
電池使用時のみ、電池残量を表示します。
H 電波強度
現在受信しているワンセグTV放送の信号の強弱を表示します。
I おやすみタイマーアイコン
おやすみタイマーを設定しているときに点灯します。
J 時計表示
K 周波数
現在受信している周波数が表示されます（FMの周波数の単位はMHz、AMの周波数の単位はkHzです。）。
L ACアダプターアイコン
ACアダプター使用時に点灯します。
M めざましタイマーアイコン
めざましタイマーを設定しているときに点灯します。

電源オフ時の時計表示

10:30 AM

■乾電池でお聞きのとき：
電源ボタンを押すとバックライトと画面の表示が消えます。
この状態でいずれかのボタンまたはジョグレバーを操作すると、バックライトが点灯し、約3秒間、時計が表示されます。

10:30 AM

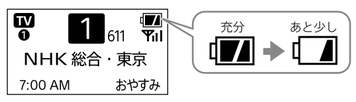
■ACアダプターをつないでお聞きのとき：
電源ボタンを押すと、時計表示になります。バックライトは、「設定」メニューの「バックライト設定」の設定に応じた動作となります。

バックライトの設定が「オート」のとき：
いずれかのボタンまたはジョグレバーを操作すると、バックライトが約3秒間点灯します。

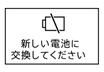
バックライトの設定が「常時点灯(AC時)」のとき：
バックライトは、「常時点灯明るさ設定」の選択（「明」または「暗」）に応じた明るさで点灯し続けます。

電池の交換時期について

乾電池で本機をお使いのときは、画面に電池残量アイコンが表示されます。残量表示は、2段階で表示され、「あと少し」（▮）の状態になると警告音でお知らせします。「あと少し」（▮）の状態のあともしばらくは本機をお使いいただけますが、電池交換をうながす警告画面が表示された場合は、約3秒後に自動的に本機の電源が切れます。



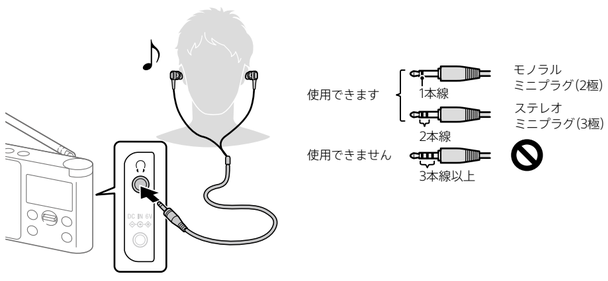
警告音とともに電池交換をうながす警告画面が表示されたら、電池を交換してください。
交換する際は、すべて新しいものと交換してください。



ご注意
- 乾電池は、電源を切った状態で60秒以内に交換してください。電源が入った状態で交換したり、交換に60秒以上かかると、現在時刻と電源が切れる直前に聞いていた放送局の情報が消えてしまいます（その他の設定情報は消えません。）。
  万一、現在時刻と電源が切れる直前に聞いていた放送局の情報が消えてしまったときは、もう一度設定し直してください。
- 乾電池交換の際は、電池に表示されている使用期限を確認してください。
  買い置きしたまま長時間放置した乾電池は、消耗していて使えない場合があります。

ヘッドホンのご使用について

ヘッドホンをお使いになるときは、必ずプラグのタイプをご確認し、モノラルミニプラグ（2極）かステレオミニプラグ（3極）のヘッドホンをお使いください。これら以外のタイプのヘッドホンを使うと、ノイズが混じったり、音が出ない場合があります。
本機の内蔵スピーカーで聞くときは、音声はモノラル出力ですが、ステレオミニプラグ（3極）のステレオヘッドホンを使用すると、ワンセグTV放送の音声とFMのステレオ放送は、ステレオで聞くことができます。



∩（ヘッドホン）端子へつなぐ

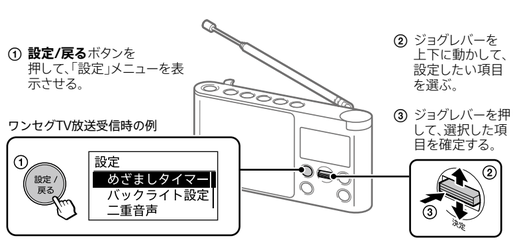
ご注意
- ∩（ヘッドホン）端子にヘッドホンをつなぐと、スピーカーからは音が出なくなります。
- モノラルミニプラグ（2極）のヘッドホンをつないだ場合は、ステレオ放送の左チャンネルのみがヘッドホンに出力されます。
- 歩行中または自転車、バイク、自動車などの運転中はヘッドホンを使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 踏切や駅のホーム、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所ではヘッドホンを使用しないでください。
- ヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外にもれます。音量を上げすぎてまわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。

静電気に関するご注意
空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、ヘッドホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより軽減されます。

各種の設定をする

操作のしかた

電源が入った状態で操作してください。



ひとつ前の画面に戻るには
設定/戻るボタンを押す。

設定の操作を終了するには
設定/戻るボタンを長押しする。

「設定」メニュー一覧

めざましタイマー

めざましタイマーの入／切の切り換え、タイマーの開始時刻の設定ができます。めざましタイマーについては、おもて面の「タイマー機能を使う」の「めざましタイマー」も合わせてご覧ください。

バックライト設定

ACアダプターでコンセントに本機をつないでお使いのときは、液晶画面のバックライトの設定ができます。

オート（初期設定）
無操作の時間が約10秒間経過するとバックライトが自動的に消えます。バックライトが消灯しているときにボタンやジョグレバーの操作を行うと点灯し、約10秒後に再び自動的に消灯しますが、「設定」メニューの項目での設定中は、常に点灯した状態となります。「**オート**」選択時のバックライトの明るさは固定で、「**常時点灯（AC時）**」の「**明**」と同じ明るさです。

常時点灯（AC時）
ACアダプターで本機をお使いの場合のみ「**明**」または「**暗**」の2段階で明るさを設定できます。

二重音声　ワンセグTV放送のみ

主音声／副音声を切り換えます。

主音声（初期設定）
主音声を聞きます。

副音声
解説などの副音声を聞きます。二重音声に対応していない番組をお聞きの場合、設定を「**副音声**」にしていても、主音声で出力されます。

選局方法

放送局の選び方を設定できます。選局方法については、ワンセグTV/FM/AMのそれぞれで、独立して設定できます。

放送局名で選局（初期設定）
地域選択で登録された放送局名で選局します。

チャンネルで選局　ワンセグTV放送のみ
手動で聞きたい放送局のチャンネルに合わせます。

周波数で選局　FM/AM放送のみ
手動で聞きたい放送局の周波数に合わせます。

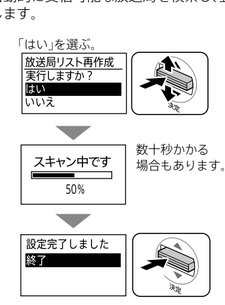
地域選択

初期設定で設定した地域を選び直します。引っ越しなどでお住いの地域が変わったときは地域選択をやり直すことができます。
「準備する」の初期設定での地域選択とは異なり、地域に応じた放送局の登録は、ワンセグTV放送、FM放送、AM放送のそれぞれで行う必要があります。あらかじめTV/FM/AMボタンを押して、地域選択をやり直したいワンセグTV、FMまたはAMのいずれかのラジオ機能を選んでから実行してください。
地域の設定については、おもて面の「準備する」の手順4も合わせてご覧ください。

ジョグ選局リスト編集

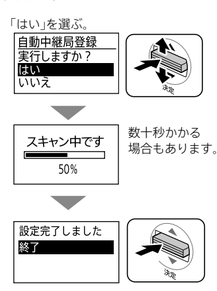
ジョグ選局リストの内容を編集できます。ワンセグTV放送受信時とFM/AM放送受信時で設定できる項目が異なります。

放送局リスト再作成　ワンセグTV放送のみ
自動的に受信可能な放送局を検索し、登録します。



ちょっと一言
受信可能な放送局がなかった場合は「受信できませんでした」と表示されます。

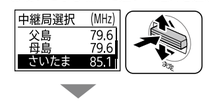
自動中継局登録　ワンセグTV放送のみ
現在聞いている放送局の中継局を検索して登録します。



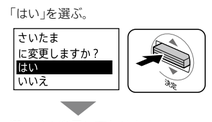
ちょっと一言
中継局が見つからなかった場合は「中継局はみつかりませんでした」と表示されます。

中継局選択　FM/AM放送のみ
現在聞いている放送局の中継局を、リストから選んでほかの中継局に変更します。

お使いになる場所に近い中継局を選ぶ。



「はい」を選ぶ。



選んだ中継局に変わります。

ちょっと一言
中継局がない場合は、「中継局は選べません」と表示されます。

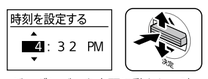
不要な局の削除
ジョグ選局リストから不要な放送局を削除します。
表示されるジョグ選局リストから削除したい放送局を選び、「**はい**」を選んで削除してください。

ご注意
削除した放送局を戻したいときは、「地域選択」をやり直してください。

時刻設定

手動で時計を合わせたり、自動時刻補正機能の入／切を設定します。

時刻を設定する
手動で時計を合わせます。



ジョグレバーを上下に動かして時を合わせ、ジョグレバーを押す。同じ手順で分も設定してください。

自動時刻補正
本機はワンセグ信号内のTOT（Time Offset Table）を使用し、自動で時刻を補正することができます。

入（初期設定）
自動時刻補正の機能を有効にします。

切
自動時刻補正の機能を無効にします。

ちょっと一言
時刻補正は、ワンセグTV放送を受信しているときのみ行われます。ラジオ（FM/AM）をお聞きの場合は行われません。

12/24時間表示
時刻表示形式を選べます。12時間表示では、「AM」または「PM」が表示されます。

12時間（初期設定）
時刻を12時間表示にします。

24時間
時刻を24時間表示にします。

操作音

ボタン操作するときの音の有無を切り換えます。

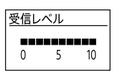
入（初期設定）
ボタン操作時に音が鳴ります。

切
ボタン操作時に音は鳴りません。

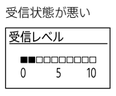
受信レベル　FM放送のみ

現在の受信状態を10段階のレベルで表示します。受信しやすい場所を探したり、アンテナを調整する際の目安としてください。

受信状態が良い



受信状態が悪い



ご注意
- 受信レベルの表示はあくまで目安であり、使用状況や環境によって実際の受信状態とは異なる場合があります。
- 受信レベルが高くても、音声が小さかったりひずんでいる場合は周波数がずれている可能性があります。その場合は、放送局の周波数に正しく合わせてから受信レベルを確認してください。

初期化

本機をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
「**はい**」を選ぶと初期化が実行され、自動的に電源が切れます。

使用上のご注意

温度上昇について
本機を長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

ACアダプターについて
- ACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずACアダプターを持って抜いてください。
- ACアダプターを抜き差しする前に電源をお切りください。電源を入れたまま抜き差しすると、誤動作の原因になることがあります。
- この製品には、付属のACアダプター（極性統一形プラグ・JEITA規格）をご使用ください。付属以外のACアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。

極性統一形プラグ

- 付属のACアダプターは本機専用です。他の機器ではご使用になれません。
- ACアダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。

取り扱いについて
- 長期間使用しないときは、乾電池を抜いてください。
- 落としたり、強いショックを与えないでください。故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
  - 温度が非常に高いところ（40 ℃以上）や低いところ（0 ℃以下）。
  - 直射日光のあたる場所、暖房器具の近くや照明器具の下など。
  - 風呂場など湿気の多いところ。
  - 窓を閉めきった自動車内（特に夏季）。
  - ほこりの多いところ。
  - 激しい振動のあるところ。
- 本機の内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気が変化して使えなくなることがあります。
- 本機は防水仕様ではありません。特にキッチンなどの水場や、雨や雪、湿度の多い場所で使用するときは、水がかからないようご注意ください。
- この取扱説明書で説明している以外の変更や改造を行った場合、本機を使用できなくなることがありますので、ご注意ください。

機銘板について
機銘板は本機の底面に表示されています。

ワンセグTV放送について

本機では携帯端末向けデジタル放送であるワンセグTV放送の音声を聞くことができます。

ちょっと一言
「ワンセグ」は地上デジタル放送の1つで、移動体端末でも安定して受信ができるように設計されたサービスです。地上デジタル放送は、1チャンネル6 MHzの帯域幅を13個のセグメントに分割して放送しています。そのうち1つのセグメントを用いて放送することから「ワンセグ」と呼んでいます。詳しくは、一般社団法人放送サービス高度化推進協会（A-PAB）のホームページをご覧ください。
http://www.apab.or.jp/

ご注意
- 緊急警報放送による自動起動には対応していません。
- ワンセグTV放送のサービスエリア以外では、ワンセグTV放送を楽しむことはできません。
  また、放送エリア内であっても、地形や構造物などの周囲環境、本体を置く場所や向き、電波の伝播状況などによっては受信できません。
- 番組名、番組表（EPG）、字幕などの表示機能はありません。

本機でワンセグTV放送を聞きながら、テレビで地上デジタル放送を見る場合のご注意

- 本機でワンセグTV放送を聞きながら、地上デジタル放送対応のデジタルテレビなど別の機器で同時に同じ番組を視聴すると、それぞれの音声がずれて聞こえる場合があります。これは、機器によって受信した音声の処理にかかる時間が異なることによるもので、本機の故障ではありません。
- ワンセグTV放送では、地上デジタル放送と異なる独自の番組を放送する場合があります。その場合には、本機で聞く音声はテレビの番組音声とは異なります。

複数サービスとは

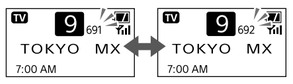
ワンセグTV放送では、1つのチャンネル分で、2〜3番組を同時に放送することができます。
たとえばスポーツ中継が延長したときに、メインチャンネルでは予定の番組を時間通りに放送し、サブチャンネルでは延長となったスポーツ中継を引き続き放送することができます。

7時台	スポーツ中継	
8時台	＜メインチャンネル＞予定通りの番組	＜サブチャンネル＞スポーツ中継のつづき

複数サービスについては、実施している放送局と実施していない放送局があります。

複数サービスを受信するには

複数サービスの放送を行っている放送局を選局し、音声が出て受信状態になった後、ジョグレバーを上下に動かして複数サービスの番組を選びます。
その場合の3ケタ番号の表示は以下のようになります。



ご注意
受信状態になる前に、ジョグレバーを操作すると前後の放送局に切り換わります。

ワイドFMについて

本機は、ワイドFM放送（FM補完放送）に対応しています。
ワイドFM放送とは、AM（中波）放送局の放送エリアにおいて、難受信対策や災害対策のために従来のFM放送用の周波数（76MHz〜90MHz）に加えて、新たに割り当てられた周波数（90.1MHz〜95MHz）を用いてAM番組を放送することです。

地域選択で本機に登録されるワイドFM放送局（FM補完中継局）

「準備する」の初期設定を行うと、ワイドFMの放送局も本機に登録されます。登録されるワイドFM放送局は、2017年10月時点で放送開始済みの放送局、および一部の放送開始予定の放送局です（下記表）。登録される放送局は選んだ地域によって異なります。

周波数(MHz)	放送局名
90.4	STVラジオ
91.5	HBCラジオ
91.7	RABラジオ
90.6	IBCラジオ
93.5	TBC-FM
90.1	ABSラジオ
90.8	ラジオ福島
94.6	i-fm
94.1	CRT-FM
90.5	TBSラジオ
91.6	文化放送
93.0	ニッポン放送
92.7	BSNラジオ
90.2	KNBラジオ
94.0	MROラジオ
94.6	FBCラジオ
90.9	YBSラジオ
92.2	SBCラジオ
90.4	ぎふチャン
93.9	SBSラジオ
92.9	東海ラジオ
93.7	CBCラジオ
94.9	KBS京都ラジオ
90.6	MBS-FM90.6
91.9	ラジオ大阪
93.3	ABCラジオ
94.2	和歌山放送FM
92.2	BSSラジオ
94.6	RCC-FM
92.3	エフエムKRY
91.7	エフナン
90.2	KBCラジオ
91.0	RKBラジオ
93.5	NBCラジオ佐賀
92.6	NBCラジオ
91.4	RKKラジオ
93.3	OBSラジオ
90.4	MRTラジオ
92.8	MBCラジオ
92.1	RBC-FM
93.1	ROK-FM

地域選択で登録されないワイドFM放送局を聞くには？

ワイドFMは全国に拡大中です。今後新しく増える放送局は、地域選択をやり直しても登録されないため、放送局名で選局することはできません。

上記の表にない放送局のワイドFM放送をお聞きになりたいときは、選局方法を「周波数で選局」に設定して、手動で周波数を合わせてください。
手動で合わせたワイドFM放送局の周波数は、お気に入りボタンに登録しておくことをおすすめします。
なお、上記放送局以外のワイドFM放送については、放送局名は表示されません。

困ったときは

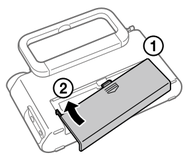
修理をご依頼いただく前に、次のことをお調べください。

電源が入らない
- ACアダプターでお使いのときは、ACアダプターのプラグが壁のコンセントにしっかり差し込まれているか確認してください。

電源が切れる
- 乾電池でお使いのときに本体のDC IN端子にACアダプターのコネクターつなぐと、電源が切れます。**電源**ボタンを押して電源を入れてください。

画面の文字や記号が薄くて見にくい
- 極端に暑い場所や寒い場所、湿度の高い場所では表示が見えにくくなることがあります。

電池ぶたがはずれた
- 電池ぶたがはずれたときは、右側または左側のツメを本体の溝に向けて滑らすようにしてはめ込み（①）、逆側のツメを溝に差し込んではめてください（②）。



音が途切れる、受信状態が悪い
- 建物の中では電波が弱いので、なるべく窓際でお聞きください。
- 受信する場所を変えたり、アンテナの向きや角度を調整してください。詳しくは、おもて面の「はっきりした音で聞くには」をご覧ください。

ワンセグTVで特定の放送局が受信できなくなった
- 地デジチャンネル変更（リパック）が実施された可能性があります。地上アナログ放送の終了にともない、周波数（チャンネル）の再編と受信障害を解消することを目的に、2011年8月下旬以降一部の地域において、地デジチャンネル変更（リパック）が行われています。地デジチャンネル変更（リパック）が実施される地域では、ワンセグTV放送の番組を受信できなくなる場合がありますので、中継局の再設定が必要です。
  中継局の再設定方法については、「各種の設定をする」の「自動中継局登録」をご覧ください。また、総務省テレビ混信対策センターの公式サイトも合わせてご覧ください。
  http://tvkon.jp/

雑音が入る
- 近くに携帯電話などの電波を発する機器を置いていると、雑音が入ることがあります。携帯電話などの機器を本機から離してください。
- ACアダプターでお使いの場合、ACアダプターと本機が近すぎると雑音が入ることがあります。できるだけ離して置くようにしてください。

お気に入りボタンを押しても聞きたい放送局が受信できない
- お気に入りボタンを押す前に、忘れずに機能（TV、FMまたはAM）を選んでください。
- お気に入りボタンを長押しすると、現在受信中の放送局を記憶するため、登録が別の放送局と置き換わっている可能性があります。もう一度、お気に入りボタンに放送局を記憶させてください。
- 「設定」メニューを表示中は、お気に入りボタンを押しても放送局を受信できません。

ワンセグTV放送の受信で「登録と違う局を受信しています」と表示された
- 次の場合にこのメッセージが表示され、異なる放送局を受信することがあります。
  - 選局方法を「放送局名で選局」に設定した状態で、「準備する」の初期設定で選んだ地域、または地域選択をやり直したときに選んだ地域と異なる地域でワンセグTV放送を受信した。
  - お気に入りボタンに登録した放送局の放送を受信できない地域で、お気に入りボタンを押した。
  - 放送局の都合により、その放送局の識別データが変更されている。

  引っ越しなどで登録時とお住まいの地域が異なる場合は、地域選択をやり直したり、お気に入りボタンへの登録をやり直して放送を受信してください。放送局の識別データ変更が原因の場合には、地域選択をやり直すことでメッセージは表示されなくなります。
  地域選択について詳しくは、「各種の設定をする」の「地域選択」をご覧ください。

ちょっと一言
正しい地域を選んで放送局を登録していても、お使いになる場所の電波環境によっては、登録と違う、例えば隣県の放送局を受信して「登録と違う局を受信しています」のメッセージが表示されることがあります。メッセージは、放送局リスト再作成を行うことで、表示させないようにできます（「各種の設定をする」の「放送局リスト再作成」を参照）。

サポートページのご案内

ラジオ/CDラジオ・ラジカセサポートのホームページでは、放送を受信できないなどよくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。
URL：
https://www.sony.jp/support/radio/

携帯電話やスマートフォンなどの二次元コード読み取り機能でご利用ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 本書には、保証書が印刷されています。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になったり、サポートページ（「サポートページのご案内」を参照）の情報も参考にしてお調べください。

それでも具合の悪いときは
お買い上げ店、またはソニーの相談窓口にご相談ください。修理をご依頼の際は、付属のACアダプターを本体と一緒にお持ちください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは、保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

主な仕様

本体

受信チャンネル／受信周波数
TV: 13 ch〜52 ch
FM: 76.0 MHz〜108.0 MHz（0.1 MHzステップ）
AM: 531 kHz〜1,710 kHz（9 kHzステップ）

スピーカー
直径約80 mm、丸形、8 Ω（モノラル）

実用最大出力（JEITA*1）
ACアダプター駆動時：約0.3W

出力端子
∩（ヘッドホン）端子（ステレオミニジャック）1個

電源
単3形乾電池4本（DC 6V）
外部電源端子　DC IN 6V

電池持続時間*2（JEITA*1）

	ワンセグTV	FM	AM
ヘッドホン使用時	約30時間	約84時間	約90時間
スピーカー使用時	約27時間	約50時間	約55時間

消費電力（ACアダプター使用時）
4.5 W
約 0.6 W（電源オフ／バックライト消灯時）

最大外形寸法
約180 mm × 95 mm × 49 mm
（幅 × 高さ × 奥行き）（最大突起部含む）

質量
約460 g（単3形乾電池含む）

ACアダプター
電源
AC 100 V、50/60 Hz、
DC 6 V 350 mA

付属品
ACアダプター（1）
アンテナアダプター（1）
取扱説明書（本書）（1）
保証書（本書に印刷）（1）

*1 JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。
*2 ソニー単3形アルカリ乾電池（LR6SG）を使用した場合（マンガン電池やニッケル水素充電池を使用した場合は、電池の持続時間は短くなります）。実際の電池持続時間は周囲の温度や使用状況によっても、短くなる場合があります。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

⚠警告

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る
この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する
1年に一度は、ACアダプターのプラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、本体やACアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら、煙が出たら
❶ 電源を切る。
❷ ACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出す。
❸ ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する。

警告表示の意味
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号
火災　感電

行為を禁止する記号
禁止　接触禁止　ぬれ手禁止　分解禁止

行為を指示する記号
プラグをコンセントから抜く　指示

⚠危険　火災　感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電・発熱・発火**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

付属以外のACアダプターを使わない　禁止
家庭用電源で使用するときは、必ず付属のACアダプターを使用してください。
破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

火の中に入れない　禁止

分解しない　分解禁止
故障や感電の原因となります。内部の点検および修理はソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご依頼ください。

火のそばや炎天下などへ放置しない　禁止

可燃ガスのエアゾールやスプレーを使用しない　禁止
清掃用や潤滑用などの可燃性ガスを本機に使用すると、モーターやスイッチの接点、静電気などの火花、高温部品が原因で引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠警告　火災　感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

内部に水や異物を入れない
本機やACアダプターの上に熱器具、花瓶など液体が入ったものやローソクを置かない　禁止
火災や感電の危険をさけるために、本機やACアダプターを水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機やACアダプターの上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。本機の上に、例えば火のついたローソクのような、火炎源を置かないでください。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源ボタンを切り、ACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

通風孔をふさがない　禁止
本機に新聞紙、テーブルクロス、カーテン、布などをかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上、または壁や家具に密接して置いて、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災の原因となることがあります。

雷が鳴りだしたら、アンテナやACアダプターに触れない　接触禁止
感電の原因となります。

ぬれた手でACアダプターにさわらない　ぬれ手禁止
感電の原因となることがあります。

本体やACアダプターを布団などでおおった状態で使わない　禁止
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

ACアダプターは抜き差ししやすいコンセントに接続する　指示
ACアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。通常、本機の電源を切っただけでは、完全に電源から切り離せません。

海外では使用しない　禁止
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

⚠注意

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

照明器具を製品の近くで当てない　禁止
本体が変形し故障に至ることがあります。

はじめから音量を上げすぎない　禁止
突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。

通電中のACアダプターや製品に長時間ふれない　禁止
長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。

長期間使用しないときはACアダプターを抜く　プラグをコンセントから抜く
長期間使用しないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。

お手入れの際、ACアダプターを抜く　プラグをコンセントから抜く
ACアダプターを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

本製品に強い衝撃を与えない　禁止
本製品には強い衝撃や過度の力を与えないでください。
画面表示部にガラス素材を採用しています。欠けや割れが発生するとけがの原因になります。その場合には直ちに使用を中止し、破損部には手を触れないようご注意ください。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない　禁止
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときにご注意ください。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火による**大けが**や**失明**を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本製品では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池
単3形乾電池（アルカリ乾電池をおすすめします）

⚠危険

電池が液漏れしたとき

電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない
液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐできれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠警告

- 乾電池は、機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。ショートさせない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取り外す。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 水などでぬらさない。風呂場などの湿気の多いところでは使わない。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

⚠注意

- 電池を火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり、傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。
- 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。
- 電池には使用期限があります。使用期限が切れた電池を使用すると、極端に電池寿命が短くなる場合があります。電池交換時は、お使いの乾電池が使用期限内であることをご確認ください。

保証書　持込修理

品名	ワンセグTV音声/FM/AMラジオ
型名	XDR-56TV
お買上げ日	年　月　日

本書は、本書記載内容（下記記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申付けください。

ソニー特約店	

お問合せ先：修理相談窓口
フリーダイヤル：**0120-222-330**
携帯電話・PHS：一部のIP電話からは、050-3754-9599
ホームページ：https://www.sony.jp/support/
ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 〒108-0075

保証期間	お買上げの日から　1年
お客様住所 お名前	電話　-　- 様

無料修理規定
1. 正常な使用状態で保証期間内に製品（ハードウェア）が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別（出張修理、持込修理、引取修理）をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書（再発行しませんので、大切に保管してください）の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は、(1) お買上げのお店、(2) お近くのソニーサービスステーション、(3) 本書に記載の修理相談窓口の3種類です。

種別	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持参した製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	

※1 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理となる場合、出張費用（実費）を申し受けます。
※2 (1)(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。
2. お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について出張修理を